

2024年度

信州大学医療機器産業 人材育成プログラム

医療機器の研究開発人材に向けたリスキル教育プログラム

一般教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座

長野県産業人材カレッジ認定講座



医療機器開発に必要な知識を習得し、品質の良い医療機器の開発を推進

長野県が制定した「長野県医療機器産業振興ビジョン」に基づき、医療機器業界において実務で必要となる基礎知識を体系的に学ぶことのできる信州大学医療機器産業人材育成プログラム」を開設。医療機器産業分野への参入・事業展開において必要な基礎知識を習得し、品質のよい医療機器の開発の推進に資する人材の育成を目指します。

対 象 》医療機器の研究、開発またはそれに関連した産業に従事している方
医療機器産業分野に関心をお持ちの方

申し込み 》2024年3月1日(金) 随時募集、11月1日(金)

履修証明書 》開講されるすべての科目を受講した受講生に対して「修了」を認定し、履修証明書を授与します。
(※2025年2月末までにすべての講義を受講してください)

履修証明プログラムとは

文部科学省の「履修証明制度」に伴い、信州大学が制定し、本学の学生以外の方を対象とした体系的な教育課程です。「信州大学医療機器産業人材育成プログラム」においては、学部卒程度の学力をもつ社会人等を対象とした60時間以上の体系的な学習プログラム（「特別の課程」）を編成しています。



プログラムの特長

医療機器の開発・製造・販売に必要な知識を体系的に学べる



遵守すべき法令や規格、医療機器の開発・製造のプロセス、販売について、広く学ぶことができます。また、医学の基本的な概念を学び、医療の実際を知ることにより、知識を医療機器開発に活かすことができます。

e-learningだから24時間いつでもどこでも自分のペースで学習



本プログラムはすべてe-learning（オンデマンド配信）。時間や場所を問わず、都合の良いタイミングで学習に取り組むことができます。講義動画は何度でも視聴が可能のため、何度も繰り返し学習することができ、知識をしっかりと定着させることが可能です。

経験豊富な講師陣による多彩な講義



信州大学医学部の臨床医、他大学、各省市、医療機器メーカーなど、最前線で活躍する経験豊富な講師陣による講義により、様々な知見・技術を学ぶことができます。

目的に応じて自身の受講コースを作成



カリキュラムは5つの科目から構成され、計70時間のコンテンツを提供。自身の目的に応じて履修する科目を組み合わせ、60時間分の受講コースを作成し、学習することができます（70時間すべて受講も可能）。

Q1 どのように受講するのですか

インターネットに接続されたパソコンから、信州大学のe-learningシステムにログインし、受講してください。e-learningですので、インターネットに接続されたパソコンがあれば、自宅や職場等どこでも好きな場所で、24時間いつでも、受講することが可能です。

Q2 受講開始までのスケジュールを教えてください

出願書類提出後、受講資格審査を経て、結果を通知します。受講手続きの際、受講決定者には、受講開始日と、e-learningシステムにログインするためのID、ログイン先のURLを通知します。通知された受講開始日より、受講を開始することができます。

Q3 1日に視聴できる課目数や時間の制限はありますか

24時間いつでも受講可能で、上限はありません。1日1講義ずつ視聴してもよいですし、休日などにまとめて視聴することもできます。

Q4 e-learningを受けるには、何をを用意する必要がありますか

動画再生・音声出力ができるパソコン、インターネットの接続環境、メールアドレスが必要です。受講開始までに準備をお済ませください。

カリキュラム内容(webサイトのカリキュラムの箇所を参照) ※変更になる可能性があります

本プログラムは総時間数70時間で編成されています。5つの科目から、自身のニーズに合わせて受講したい科目を選択し、最短60時間の学習コースを作成します(70時間すべての受講も可能です)。

講義はすべてe-learning(オンデマンド配信型)となっており、社会人が学習しやすい環境となっています。カリキュラムの詳細については、webサイトよりダウンロードして確認してください。

科目1 臨床医学の基礎知識A(10時間) 臨床医学の基礎知識B(10時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・整形外科学 齋藤 直人(信州大学医学部保健学科 教授、他) ・循環器内科学 柴 祐司(信州大学医学部医学科 教授、他) ・歯科口腔外科学 栗田 浩(信州大学医学部医学科 教授) ・心臓血管外科学 大橋 伸朗(信州大学医学部附属病院心臓血管外科 助教) ・呼吸器内科学 安尾 将法(信州大学医学部保健学科 教授) その他
科目2 規制対応・設計開発A(10時間) 規制対応・設計開発B(10時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器における法規制(医薬品医療機器等法の目的と定義など) ・医療機器業界における各種規格(QMS, ISO13485など) ・医療機器リスクマネジメント 村山 浩一(株式会社イーコンプライアンス代表取締役) ・医用電気機器に関する規格・用語, 主な要求事項, 対応例等 山口 哲志(株式会社アイピーエス EMC安全部 担当取締役) ・医療機器の滅菌バリデーション(ガンマ線滅菌, EOG滅菌)
科目3 マーケティング・開発事例 (10時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域発の医療機器開発プロジェクト創出に向けた取り組み 石原 優(経済産業省関東経済産業局 地域経済部 次世代産業課 課長) ・医療機器開発～事業化におけるマーケティングの役割 宮坂 強(サムエルブランニング株式会社 代表取締役) ・病院のビジネスモデルを知る 加藤 博史(神戸大学医学部附属病院 臨床工学部 副部長、他) ・製品開発事例 医療機器メーカー6社 その他
科目4 医療機器開発実務(10時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器開発におけるレギュラトリーサイエンスの意義 池田 浩治(東北大学 教授) ・保険適用申請・保険収載戦略からみる保険適用戦略 岡 英二(EIKA Company合同会社) ・医工連携と知的財産 神谷 直慈(株式会社IP-Business.pro 代表取締役) その他
科目5 医療機器販売・イノベーション (10時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器販売 本田 佳範(オルパヘルスケアホールディングス株式会社) ・研究開発とイノベーション 金子 浩明(グロービス経営大学院 教授) ・医療機器イノベーション 池野 文昭(スタンフォード大学 主任研究員、他) その他

【プログラムの学習量】・総時間数70時間(各回60~120分)

・2025年2月末までにすべての講義を受講してください

【修了要件】・60時間以上の講義をすべて受講して認定を受けること

・認定は、各科目受講後にそれぞれ提出するレポートを基に行います



受講申込要領

出願資格	① 医療機器の研究、開発またはそれに関連した産業に従事している方 ② 医療機器産業分野に関心をお持ちの方 ③ 信州大学大学院学則第18条に掲げる方(詳細はWebサイトの募集要項参照)
募集定員	e-learningによる受講のため、特に設けません
出願手続き ^{※1}	募集要項・出願書類の様式は下記Webサイトよりダウンロードしてください。 https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suirlo/smd_ikusei/
出願方法	郵送の場合 〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 信州大学 教育・学生支援機構リカレント学習プログラム推進本部に郵送 (履歴の残る(追跡できる)「簡易書留」「レターパック」等で提出してください) 出願書類提出フォームの場合 https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suirlo/smd_ikusei/entry/ に送付
出願期間	2024年3月1日(金)～11月1日(金) 期間内、随時募集しています
受講手続き	出願受付後、受講資格審査を経て、1ヶ月以内に結果を通知します。 結果通知の際に合格者には請求書を郵送します。指定の期日までに納付してください。 納付確認後、アカウント通知書、ログインマニュアル、受講開始日を通知します。
受講料	60,000円 ^{※2} 本学所定の方法でお支払いください

※1 信州大学では、個人情報保護法に基づき、個人情報の適正な取り扱いを確保しています。

※2 受講時間60時間の場合、受講時間70時間の場合、受講料は65,000円となります。
一度納入されました受講料の返金はいたしかねます。

申込フロー図



お問い合わせ先



国立大学法人信州大学
教育・学生支援機構リカレント学習プログラム推進本部

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

☎ 0263-37-2428 ✉ smd_ikusei@shinshu-u.ac.jp

https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suirlo/smd_ikusei/

信州大学 医療機器産業

